



# 校長室だより

令和6年度 竜北東小学校 第4号

文責 校長 服部 正

学校ホームページQRコード → →

【随時更新予中！是非ご覧下さい！】



【学校教育目標】

「ひ(人にやさしく)・が(がまん強く)・し(しっかり勉強)！一人ひとりが輝く 竜東っ子」～ ふるさとを愛し、夢に向かってよりよく生きる 児童の育成～

## 東小の歴史やふるさとを再発見！

### 創立50周年記念「親子教育講演会」

6月28日(金)の授業参観の折に、体育館でPTA及び50周年実行委員会による創立50周年記念プロジェクト「親子教育講演会」が開催されました。

氷川町の学識経験者の宮村先生を講師として招き、「大好き！氷川町」と題し、氷川町の歴史や成り立ち、氷川町の特徴についてご講演いただきました。初めて知る氷川町のさまざまなことに、子どもたちは興味津々でした。

その後は、「創立50周年竜北東小学校」と題し、本校の歴史を写真で振り返るコーナーがありました。たくさんの懐かしい写真に、歓声があがりました。

このように、大人も子どもも、ともにふるさとと出会い、学び合う機会をもつことができ大変有意義でした。

講演会の開催にご尽力いただきました関係者の皆さんに、あらためて感謝申し上げます。



## 「心のきずなを深める月間」の取組

本県では、6月を「心のきずなを深める月間」とし、学校、家庭、地域や関係機関が一体となりいじめを許さない学校づくりを推進しています。

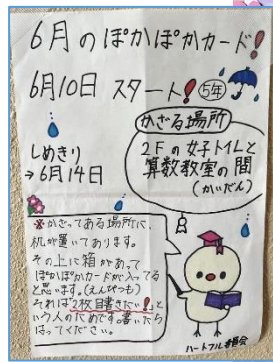
本校では、この「心のきずなを深める月間」の趣旨を踏まえ、以下のような取組を行いました。

- ①「心のアンケート」及び「教育相談」の実施
- ②「いじめ対策委員会」の実施
- ③「子どものサイン発見チェックリスト」配付
- ④「道徳」や「学級活動」における命の大切さやいじめ防止に関する授業
- ⑤ ハートフル委員会「ぼかぼかカード」の取組
- ⑥「標語」や「ポスター」の作成・掲示

右の写真は、⑤のハートフル委員会による「ぼかぼかカード」の取組です。

「友だちにしてもらって、心がぼかぼかしたこと」や「友だちのいいところ」、「伝えたいありがとうの気持ち」などをカードに書いて掲示することで、お互いを認め合い、よりあたたかい関係づくりをめざすものです。

子どもたちの心にある「あたたかさ」や「自分のことと同じように友だちを大切にできる心」をさらに育む機会になればいいなと考えています。



## 竜北中学校区拡大学校運営協議会の取組 ～CSの日「オータム交流会」に向けて～

本町には、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)に関する3つの組織があります。

- 一つ目は、各学校(町内5校)の学校運営協議会の組織。
- 二つ目は、中学校区(竜北中、氷川中)の学校運営協議会の組織。
- 三つめは、町全体を網羅する学校運営協議会の組織です。

竜北中学校区では、「オータム交電会」と題して、毎年11月のCSの日に中学2年生が小学校の各クラスでふるさと氷川をテーマに授業する取組を行っています。

本年度は、「氷川町の宝って何だろう？」を主題に、学年ごとに設定したテーマをふまえ、以下のような内容に取り組みます。

- 1年【生き物・自然】「氷川の自然・今いる生き物について知ろう」
- 2年【農産物】「梨のよさを知ろう！」
- 3年【町おこし】「百聞は一見にしかず～感じてほしい本物のすごさ～」
- 4年【人・文化】「氷川町の歴史探検(仮)」
- 5年【西部小校区の農産物】「イチゴについて(仮)」
- 6年生【西部小校区の歴史】「氷川町の成り立ち『干拓』」



(上)全体での熟議の様子  
竜北中2年生代表による  
テーマや取組の方向性  
について説明  
(左)各グループでの熟議  
授業する小学校の各学年  
のグループに分かれて活  
動内容をCS委員と協議